



注意

組立前に必ずお読みください。不適切な組立は事故につながる場合があります。
重量がありますので、2人以上で組立ててください。

- 工具類の取扱いには十分注意してください。
- 組立の際は、お子様に注意し広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組立ててください。手順を間違えると組たないことがあります。
又、ネジの部分は確実に組立ててください。不十分ですと使用中に製品が破損してけがをすることがあります。
- 組立の際は、製品及び床面を傷つけないようにご注意ください。

部材・部品一覧 (組立前に部品・部材をご確認ください)



①天板 (補強パイプ付き) 1枚 PJN1590R PJN1890R 用	PJN2112R 用	②脚 4本	③補強パイプL 2本
④補強パイプS 2本	⑤補強パイプ (センター用) 1本 (PJN2112R のみ)	⑥コーナー補強金具 4個	⑦ワイヤリングボックス PJN1590R 1個 PJN1890R 1個 PJN2112R 2個
⑧フタ PJN1590R 1枚 PJN1890R 1枚 PJN2112R 2枚	⑨トラスボルト M6×55 PJN1590R 10本 PJN1890R 10本 PJN2112R 16本	⑩六角ボルト M6×16 PJN1590R 20本 PJN1890R 20本 PJN2112R 28本	⑪木ねじ 4本

組立方法 (プラスドライバーをご用意ください)



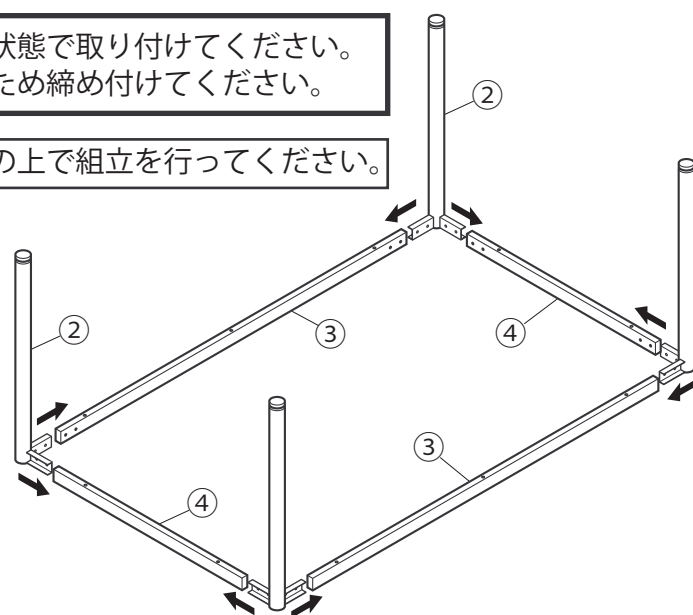
ボルトやビスは最初はゆるく仮止めの状態で取り付けてください。
全部品が取り付けられた段階で、あらため締め付けてください。

床の上に段ボールなどを敷いてからその上で組立を行ってください。

1

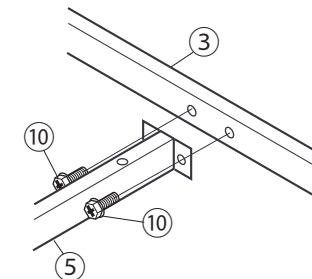
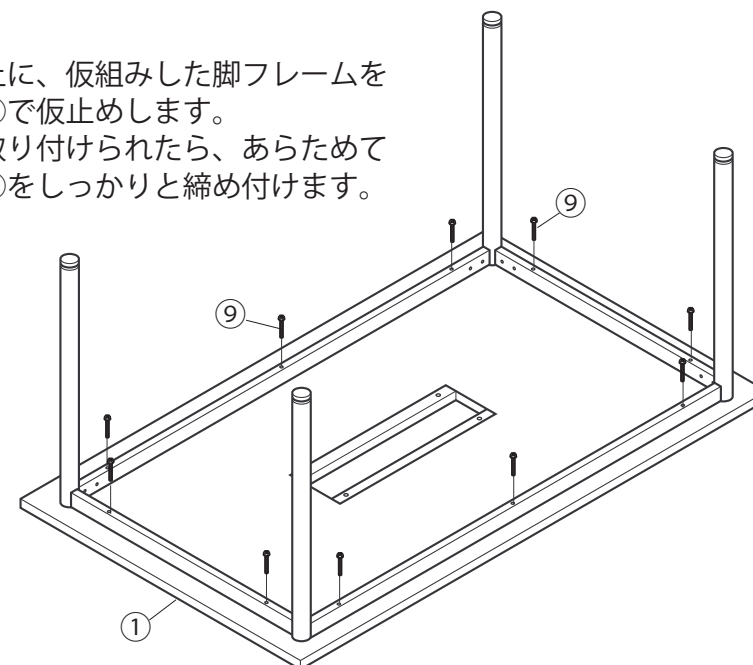
4本の脚②に補強パイプL③と補強パイプS④をそれぞれ差し込んでください。

開梱時、補強パイプ③、④ (PJN2112Rは⑤共) は天板裏面に仮止めされています。一旦、取り外してから組立を始めてください。



2

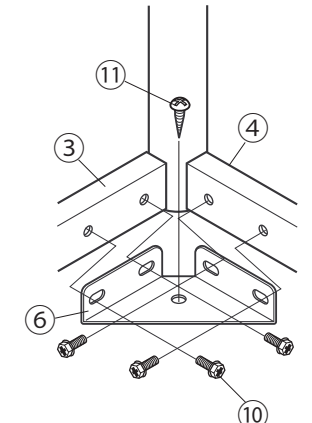
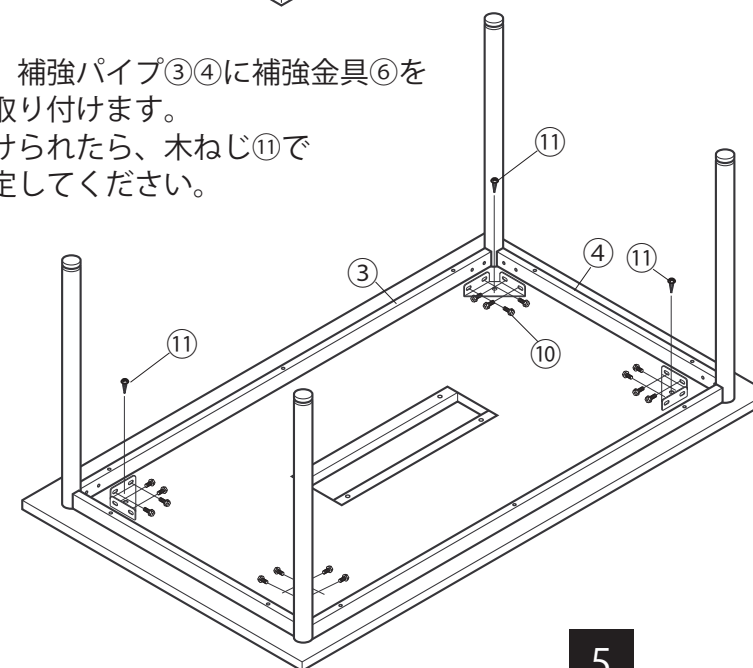
天板①の裏面上に、仮組みした脚フレームをトラスボルト⑨で仮止めします。
ボルトが全部取り付けられたら、あらためトラスボルト⑨をしっかりと締め付けます。



PJN2112Rは
センター補強パイプ⑤
を天板裏面に取り付け
てください。

3

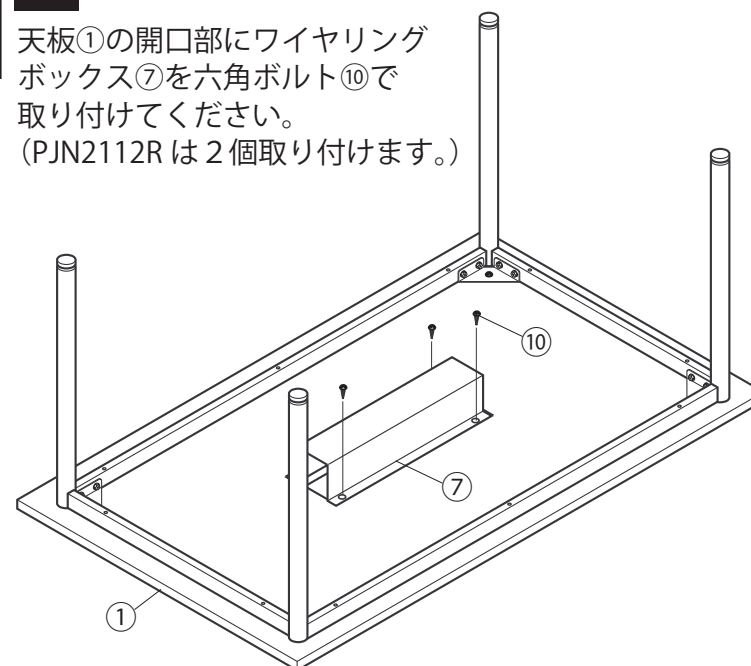
詳細図のように、補強パイプ③④に補強金具⑥を六角ボルト⑩で取り付けます。
4ヶ所共取り付けられたら、木ねじ⑪で補強金具⑥を固定してください。



詳細図

4

天板①の開口部にワイヤリングボックス⑦を六角ボルト⑩で取り付けてください。
(PJN2112Rは2個取り付けます。)



5

テーブルを起こして、フタ⑧を開口部にはめてください。

